教育広報

かけはし

発行／千代田区教育委員会　編集／子ども部子ども総務課
代表電話03-3264-2111　https://www.city.chiyoda.lg.jp

令和5年（2023年）12月11日発行
vol.131

Contents ▸▸▸ 主な記事

★ 千代田区の運動会・文化祭
★ 生徒会サミットが開催されました
★ 千代田区教育委員会×小笠原村教育委員会 学校教育に係る連携協力に関する協定を締結
★ 千代田区のICT教育
★ 教員研修の充実

千代田区のHPでも「かけはし」を読むことができます！ また、Facebook、X（旧ツイッター）等でも発行をお知らせしています！

富士見小学校　9/30（Sat）

9月30日、富士見小学校で『体育学習発表会～今年最高の忘れられない思い出に～』が開かれました。当日は1～3年生と4～6年生の入れ替え制で進行。子どもたちは、自ら考えた競技・演技に全力で取り組みました。

お茶の水幼稚園　10/14（Sat）

10月14日、お茶の水幼稚園で『ふれあいスポーツデー2023』が行われました。学年ごとの親子競技に加え、盆踊り『右肩上がり音頭』やダンス表現『みんなでわっしょい！』にも保護者が参加。大いに盛り上がりました。

マスクを外して輝く笑顔！

厳しい暑さがようやく落ち着いた9月下旬から10月にかけて、
区内各所で運動会・文化祭が開催されました。
昨年とは異なり、子どもたちはマスクを外して秋の行事を楽しみました。

千代田区の
運動会
文化祭

番町幼稚園　10/21（Sat）

10月21日、番町幼稚園で『おやこスポーツデー 2023』が行われました。オープニングセレモニーでは、5歳児がチアダンスや応援を披露。保護者・小学生の参加した綱引きや5歳児のリレーは、さすがの迫力でした。

麹町中学校　10/21（Sat）

10月21日、麹町中学校で『麹中祭（こうちゅうさい）』が開催されました。特別支援学級I組、ダンス部、演劇部、吹奏楽部のステージのほかに、各部・サークルが主体的に文化祭に関わり、熱気を生み出していました。

2023
7/24

生徒会サミットが開催されました

より過ごしやすい千代田区を目指し、3校の生徒会役員が意見交換をしました

令和5年4月1日に施行された「こども基本法」にのっとり、本区では子どもたちに対して区政情報の提供、意見表明及び参画する機会を設け、よりよい区政の実現を目指しているところです。その一つの取組として7月24日に区立中学校・中等教育学校(前期課程)の生徒会本部(生徒自治会本部)役員が一堂に会し、生徒会サミットが開催されました。3校の生徒会本部(生徒自治会本部)役員が千代田区政等について各校で集約した意見を踏まえ意見交換・交流を行いました。

当日は、各校の生徒全員から集めた意見を基に、次のテーマで教育委員会に提案してくれました。

- Theme 1　区政等に関する意見を表明しやすい場及び仕組み
- Theme 2　区政情報の提供方法（HP等のツールや提供方法）
- Theme 3　軽井沢の施設について（軽井沢少年自然の家）

生徒会本部(生徒自治会本部)役員からは校内のアンケートを分析し、「95％の生徒が区政についてあまり知らず、区政と生徒の距離を縮める必要がある」「SNSを使用している今の生徒の実態に合わせ、SNSを効果的に使うと区政を知ることができる」「軽井沢の施設を避難所として活用することで、地域の人たちとの交流にもつながる」など、自分たちの学校の環境を踏まえた提案がありました。
より過ごしやすい千代田区にするためにできることは何かなどについて、協議を重ねることで、区政は自分たちから少し離れた存在と考えていた生徒たちが、「自分たちも区民の一人として、考えなければならない」という責任ある表情に変わっていきました。

嬬恋自然体験交流教室を実施しました

Tsumagoi Village

農作業体験の様子

「妻の手しごと」によるキャベツができる工程の紙芝居

西部小学校と九段小学校の交流会の様子

「ジオパーク」による嬬恋村の環境について講話

東部小学校とお茶の水小学校の交流会の様子

嬬恋自然体験交流教室が実施され、区立小学校の5年生が参加しました。昨年度に引き続き、2泊3日の期間中、現地ボランティア団体の「おにぎりの会」の皆さんから指導を受け、農作業体験を行ったり、姉妹提携している嬬恋村の歴史を学んだりしました。今後も嬬恋村の協力のもと、自然の豊かさや農業の重要さ、災害を乗り超えて発展してきた嬬恋村の歴史を学べるよう交流を継続していきます。

千代田区教育委員会 × 小笠原村教育委員会

学校教育に係る連携協力に関する協定を締結

千代田区教育委員会では、令和4年10月25日に小笠原村教育委員会と合同で道徳教育研究協議会の研修を実施しました（同村教育委員会の職員や同村立学校の教員はオンライン参加）。このような交流に端を発し、両教育長は、今後も引き続き教職員間の交流を深め、さらには児童・生徒同士の交流に発展させることを目指すことで合意し、令和5年8月24日、協定締結に至りました。なお、小笠原村では、同村教育委員会を含めて初の自治体間での連携協定となります。

協定の概要

1 学校教育における授業改善の実施

教育をよりよいものに高めるため、学校教育における取組について、相互で学び合い、授業内容の改善に役立てます。

2 教員相互間の研修会の実施

両教育委員会の研修会をオンラインで配信し、相互で実践研究の成果を共有するなど更なる相乗効果を生み出す研修会を実施します。

3 教職員及び児童・生徒の相互交流（オンラインでの交流を含む。）の実施

相互の自然環境、特色ある歴史、文化や平和について学び合うとともに、オンライン等も活用し、教職員及び児童・生徒の相互交流を図ります。

教育長からのコメント

千代田区教育委員会　堀米 孝尚 教育長　（写真 左）

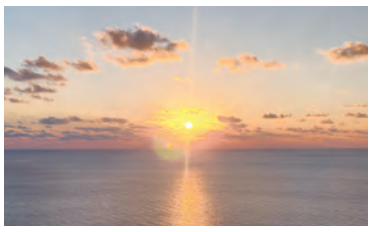
小笠原諸島は、世界自然遺産になっています。さまざまな交流を通じて小笠原村の豊かな自然を千代田区の子どもたちにも感じてほしいです。また、1,000㎞離れていてもICT等を活用し、身近に交流できることを示したいと思います。

小笠原村教育委員会　桐川 勲 教育長　（写真 右）

離島では、子ども同士の交流の機会が限られてしまいます。太平洋を越えて、良い交流ができればと思います。また、島しょ部や山間部では、全国的に人口が減少し、教育を受ける機会が都市部と比べて少なくなってしまいます。子どもたちのためにも、教育の質の差を広げてはならないと思っています。

小笠原諸島は自然がたくさん

父島・中央山山頂


父島・夕日

母島・北村小学校跡

南島・扇池

千代田区のICT教育

「SPHERE（スフィア）」とは？

統計等のデータに基づき、気象・海流・海水温・大陸移動などの地球上で起こっている現象や環境変化を動的にかつリアルタイムに映し出すデジタル地球儀です。

デジタル地球儀「SPHERE」

教育委員会では、令和5年度に区立中・中等教育学校にデジタル地球儀「SPHERE」を導入しました。「暗いところが夜、境目が日の出（日の入り）」「台風の時期、場所、進度」などが分かるだけでなく、「海外で起きた地震により津波が日本に到達するまでの動き」「プランクトンの発生場所とザトウクジラの動きのつながり」など、動きのない平面地図では分からなかった地球上の動きを視覚的・動的に把握することができ、知識の定着につなげていくことができます。現在は図書室等で生徒が実際に触って、興味・関心をもって調べ、学んでいるところです。今後は理科や社会等の教科等と関連付けた授業の中で使用し、生徒の主体的・対話的で深い学びにつながるよう活用していきます。

神田一橋中学校 図書館の様子

教員研修の充実

予測困難な時代を生きる子どもたちが将来、答えのない問いに立ち向かうための必要な資質・能力を育てていくために、教師には子ども一人一人の学びを最大限に引き出すとともに、子どもの主体的な学びを支援することが求められています。令和5年2月に東京都教育委員会は「東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標」を改定し、教師に求められる資質・能力を、右記の7つに整理しました。これらを踏まえ、千代田区教育委員会では、教員の校種やキャリア、分掌等に応じた、資質・能力を育むための各種研修を実施しております。研修の実施に当たっては、教員自身も「主体的・対話的で深い学び」を進めていくため、講義形式の研修だけではなく、テーマに沿った協議や訪問・体験活動など、多様な学び方により学びを深めています。

例えば、1年次から3年次の教員を対象とした若手教員育成研修では、担当する学級や教科における課題を基に、どのように解決していけばよいか、講師等からの助言を受けながらグループで話し合うことを大切にしています。また、今年度からは「ちよだスマートスクール」の取組充実に向け、事業者と連携し、一人一台端末等に導入されているアプリケーション等の活用に関するICT研修会を実施し、更なる活用の促進を図りました。

今後も教育委員会では、教員のニーズに応じた教員研修の充実を図ることで、子どもたちへのよりよい教育の推進につなげてまいります。

教師に求められる7つの資質・能力

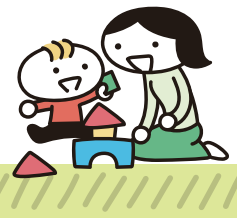
1. 学習指導力
2. 生活指導力・進路指導力
3. 外部との連携・折衝力
4. 学校運営力・組織貢献力
5. 特別な配慮や支援を必要とする子供への対応
6. デジタルや情報・教育データの利活用
7. 教育課題に関する対応

２年次研修会
（特別支援教育について学ぶ）

夏のICT研修会（アプリケーションの活用について学ぶ）

ご紹介

まなびの森保育園神保町



千代田区で18番目の私立認可保育園となる、
「まなびの森保育園神保町」が
令和5年8月1日に開園しました。
認可定員は0歳児～5歳児まで計100名です。
園内に「ジャックと豆の木」の木をモチーフにした
大型の遊具が設置されていることが特徴的です。

令和5年4月～9月

教育委員会の開催状況のお知らせ

定例会10回・臨時会3回を開催しました。
提出された議案は12件で、すべて可決されました。

主な議案

- 小笠原村教育委員会と学校教育に係る連携協力に関する協定書の締結について
- 令和6年度使用 千代田区立小学校教科用図書採択

主な報告事項

- 千代田区立九段中等教育学校入学者決定要件に関する検討結果について
- 重症心身障害児等支援事業の定員拡大について
- 令和5年度学校生活アンケート（第1回）の結果（概要）

information 教育委員会定例会を傍聴しませんか?

教育委員会は、定例会を月2回、第2・第4火曜日の15時から開催しています。定例会は原則公開ですので、傍聴を希望される方は右記をご覧ください。

※議題によって日時の変更または非公開となる場合があります。

【傍聴方法】

方法：当日受付
（定員5名受付順）

受付時間：14時30分

場所：教育委員会室
（区役所4階）